

平成29年7月7日
西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所

標 題

第12回大田市温泉津町畜産共進会開催
～若手農家大躍進！審査員は小学生？～

(ダイジェスト)

去る7月3日、第12回温泉津町畜産共進会が開催されました。子牛区6頭、育成牛区8頭が出品され、若手新規就農者が両区で首席となりました。また、温泉津小学校1・2年生による審査と表彰もあり、小学生の元気いっぱいの声と笑顔で会場が包まれました。畜産産地の維持、発展に大きく貢献する共進会になりました。

7月3日、大田市畜産共進会への出品牛選抜と地域における畜産振興のため、井田共進会場にて、第12回温泉津町畜産共進会が開催されました。当日は早朝から関係機関、農家で会場準備を行い、昼食は皆でオードブルや地元農産物を使った料理を囲むなど、農家と関係機関の親睦を深めました。また、14頭の出品牛の中には第11回全国和牛能力共進会（宮城全共）出品候補牛もあり、仕上がりの良い牛が多く、質の高い共進会になりました。そのような中、若手新規就農者が両区で首席を獲得し、今後の活躍に大きく期待される結果になりました。

個体審査では、地元小学生による審査と表彰もあり、小学生達は「バーヨ、バーヨ」と声をかけながら牛に触れ、農家に対し、「牛はどうして黒いの？」など小学生らしい素朴な質問を投げかけていました。表彰式では、「角が猫の爪のようでツンツンでかっこいいで賞」や「背中がやわらかくて気持ちいいで賞」など、ユニークな賞の表彰がありました。

温泉津町では、若手新規就農者の誕生や、宮城全共の出品者に対する地域農家の支援などにより、地域全体で畜産を盛り上げる雰囲気が高まっています。普及部としては、今後も関係機関と連携しながら、地域と一体になった持続的な畜産産地作りを図るため、こうした活動を支援していきます。



小学生表彰式



首席牛の講評



小学生審査

担当者

大田地域振興課 成相 翔太

TEL 0854-84-9708